五輪開催決定による市民の社会参加意識の変化に関する研究（２）
－ 東京都江東区の市民の動向 －

正会員　○守屋圭那*
同　赤沼大暉*
同　志村秀明**

五輪開催決定　社会参加　まちづくり
意識変化　ボランティア　江東区

１．研究の背景と目的

前項（１）で、すでに五輪へ向けて活動を開始していることが明らかになった 10 団体のうち、「豊洲地区運河ルネサンス協議会」（以下：運ルネ）を取り上げ、東京都江東区の市民の動向を明らかにする。

２．研究の方法

まず、運ルネの事務局が開講した「2020 年のおもてなし～ボランティアによる大会支援に向けて～」（以下：「おもてなし講座」）受講者の動向をアンケート調査[注１)]により把握する。次に、受講者に対するヒアリング調査[注２)]により、五輪開催決定による市民の社会参加意識の変化の背景を明らかにする。

３．「おもてなし講座」受講者の状況（図１）

「おもてなし講座」の受講者は、女性が４分の３以上と多い。また、若い世代である 30 代、40 代、50 代があわせて約 78%と比較的多く、60 代以上が 18%と比較的少ない。さらに、就労者は約 70%と多い。講座のテーマに興味を持ち、講座を受講した人が回答者の４分の３以上と最も多い。ボランティアに興味を持ち、講座を受講した人が回答者の半数以上と次いで多い。「まちの案内のボランティアをしたい」という人が回答者の４割と最も多く、今後江東区・東京湾岸地区への関心が高まることが予想される。

４．市民の社会参加意識の変化の背景（図２）

４－１．調査対象者の概要

調査対象者の 12 人は、海外生活経験ありと海外生活経験なしにわかれ、五輪ボランティアをやりたい理由ごとにスキルタイプ、国際交流タイプ、地域社会関心タイプ、その他にわかれる。また、Bf さん・Bm さん、Cf さん・Cm さん、Ef さん・Em さんの３組は夫婦である。

４－２．調査対象者の意識変化の背景

（１）海外生活経験あり

ⅰ）スキル（英語）タイプ

スキル（英語）タイプは、英語というスキルを活かすことを主な目的とする。

Af さんは、国際結婚をしており、外国人の友人も多い。五輪では英語を活かしたボランティアを希望している。

Bf さんは、留学経験を活かして留学カウンセラーや外資系企業に勤務した。現在はパートをしており、韓国語も勉強中である。五輪では英語を活かしたボランティアを希望している。

ⅱ）国際交流タイプ

国際交流タイプは、国際交流を主な目的とする。

Cf さんは、いくつかボランティアをした経験がある。五輪ボランティアは今まで住んできた国の人への恩返しや招待したいという気持ちからやりたいと考えた。

Cm さんは、多くの海外勤務経験があり、ホームステイの受け入れをしたことがある。五輪ボランティアは国際交流の観点から、参加したいと考えている。

Df さんは、海外顧客の多い就業先に勤務し、アメリカのロースクールで就学した経験を持つ。五輪ボランティアは競技場が近いことや、退職後のことを考えていた時期だったことから興味を持った。

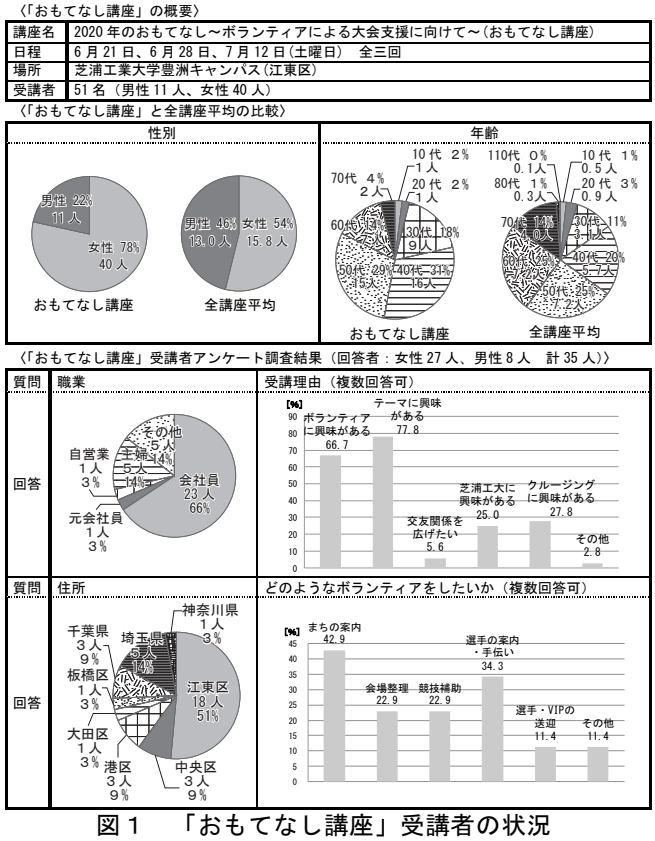

図１　「おもてなし講座」受講者の状況

Study on the change of civic social participation consciousness due to 2020 Tokyo Olympic (2)
–Trend of citizens in Koto ward, Tokyo–

AKANUMA Hiroki, MORIYA Kana
SHIMURA Hideaki

ⅲ）その他

Bm さんは、フィンランドで海外勤務経験がある。五輪ボランティアは妻の誘いや競技場が近いこと、人類の未来に貢献したいという理由から興味を持った。

Ef さんは、語学留学をした後、外資系企業やグローバル企業等のさまざまな企業で就労した。五輪ボランティアは競技場が近いことから興味を持った。

（２）海外生活経験なし

ⅰ）スキル（おもてなし）タイプ

Ff さんは、作法を学び、作法教室の講師の資格を得た。そのスキルを活かし、海外での伝統文化発表への同行や作法・マナーの舞台発表のボランティア経験がある。五輪では作法のスキルを活かしたボランティアを希望しており、講座受講後英会話を始めた。

ⅱ）地域社会関心タイプ

地域社会関心タイプは、五輪ボランティアをしたい要因の大部分が地域社会への関心からきており、まちづくりや都市計画に興味をもっているタイプである。

Gf さんは、まちづくりに興味をもち、大学院でワークライフバランスを専攻した。現在は区議会議員として五輪についての提案を積極的にしていこうと考えている。

Hm さんは、まちや都市に興味があり、五輪とまちづくりや都市計画の観点から講座を受講した。

ⅲ）その他

Em さんは妻の誘いや、自由な時間ができるようになったことから、五輪ボランティアに興味を持った。

Im さんは高校卒業後、様々な場所で様々なことを経験し、各地に知り合いがいる。

５．まとめ

本稿では、東京都江東区を事例として、五輪開催決定による市民の社会参加意識の変化に関して以下のことを明らかにした。

・五輪ボランティアに関心を持った人は女性や 30 代・40 代・50 代が多く、就労者が多い。

・五輪開催を契機とした市民の社会参加意識の変化には、「スキルを活かしたいと考えている」「国際交流に積極的である」「地域の紹介や案内をしたいと考えている」「ボランティア経験の有無にかかわらず、五輪ボランティアに関心を持っている」「人生の転機を迎えている」という背景があった。

社会的大イベントにより、多くの様々な市民が活動の実績やスキルを活かして大会支援のボランティアを希望しており、五輪をきっかけに広い社会参加やまちづくりへの参加に繋げられるのではないかと考えられる。

注釈

注１）12 人が回答し、調査は対面式（一部電話）で行った。ヒアリング調査期間は、2014 年 11 月 4 日～22 日。

注２）アンケート調査は、2014 年 7 月 12 日の「おもてなし講座」中に実施した。35 人が回答した。

海外生活経験あり

スキル(英語)タイプ

対象者	Afさん	Bfさん
	江東区、60代、女性	江東区、50代、女性
背景 就学	短期大学 アート系専攻	英文学科
背景 就労	建設会社（事務） 書籍系会社（事務）	証券会社
背景 就労	就労・就学　渡英	語学留学　渡米
背景 就労	日本語教師　帰国	留学カウンセラー　帰国
背景 退職	主婦	外資系企業 パート
やりたいこと 受講理由	・スキル(英語)を活かしたい ・まち(日本)を知りたい ・五輪に関する催しに参加したい	・競技場が近い ・スキル(英語)を活かしたい ・まち(日本)を知りたい
経験	・国際結婚 ・多数の通訳ボランティア ・東京マラソンの給食水ボランティア	・災害支援物資の仕分 ・韓国語を勉強中

国際交流タイプ

対象者	Cfさん	Cmさん	Dfさん
	さいたま市、50代、女性	さいたま市、60代、男性	中央区、30代、女性
背景 就学	高校	経済学部	法学部
背景 就労	電線メーカー (事務)	電線メーカー (海外勤務経験多数)	法律事務所 (海外顧客多数)
背景 退職	主婦 (夫の海外勤務への帯同)		ロースクール　渡米
背景 就労			法律事務所　帰国
背景 就労		継続勤務	外資系企業 社内弁護士
やりたいこと 受講理由	・恩返しがしたい ・住んできた国の人を招待したい ・まち(日本)を知りたい ・五輪に関する催しに参加したい	・国際交流をしたい ・五輪に関する催しに参加したい	・競技場が近い ・退職後のことを考え始めている ・まち(日本)を知りたい ・街の活性化に参加したい ・五輪に関する催しに参加したい ・退社したら外国人を案内する
経験	・図書館でのボランティア ・ホームステイの受け入れ ・防犯ボランティア	・海外勤務経験あり(中国、インドネシア等) ・ホームステイの受け入れ	

その他

対象者	Bmさん
	江東区、50代、男性
背景 就学	工学部
背景 就労	精密機器メーカー
背景 就労	退職間近
やりたいこと 受講理由	・妻の誘い ・競技場が近い ・人類の未来に貢献したい ・まち(日本)を知りたい ・五輪に関する催しに参加したい
経験	・海外勤務経験あり(フィンランド)

海外生活経験なし

スキル(おもてなし)タイプ

対象者	Ffさん
	江東区、30代、女性
背景 就学	大学
背景 就労	役員秘書
背景 就労	企業受付
やりたいこと 受講理由	・スキル(作法教室資格)を活かしたい ・英会話を始めた ・まち(日本)を知りたい
経験	・海外での伝統文化発表への同行 ・作法・マナーを舞台発表

地域社会関心タイプ

対象者	Gfさん	Hmさん
	江東区、30代、女性	中央区、60代、男性
背景 就学	文芸学部	建築学科
背景 就労	携帯電話会社 (営業)	設計事務所
背景 就労	大学院 (ワークライフバランス)	ゼネコン (設計職、再開発)
背景 就労	区議会議員	設計事務所 (非常勤)
やりたいこと 受講理由	・まちづくりに興味 ・区議会議員として五輪に関する提案をしていきたい ・まち(日本)を知りたい ・まちの活性化に参加したい ・五輪に関する催しに参加したい	・まち・都市に興味 ・競技場が近い ・まち(日本)を知りたい

その他

対象者	Emさん	Imさん
	江東区、50代、男性	白岡市、40代、男性
背景 就学	電気工学科	高校
背景 就労	総合電機メーカー	様々なところで 様々な経験
背景 就労		金属加工業
背景 就労	特許関係	
やりたいこと 受講理由	・妻の誘い ・時間ができるようになった ・退職後にやりたいことのひとつ ・まち(日本)を知りたい	・ボランティアをしてみたい ・まち(日本)を知りたい ・五輪に関する催しに参加したい

海外生活経験あり

その他

対象者	Efさん
	江東区、40代、女性
背景 就学	フランス文学科
背景 就労	石油会社 (事務)
背景 就学	語学留学　渡米
背景 就労	グローバル企業　帰国 外資系企業　等
背景 就労	外資系企業 (アメリカ)
やりたいこと 受講理由	・競技場が近い ・退職後にやりたいことのひとつ ・まち(日本)を知りたい

図２　「おもてなし講座」受講者の背景

*芝浦工業大学大学院理工学研究科建設工学専攻 修士課程
**芝浦工業大学工学部建築学科 教授・工学博士

* Graduate School, Shibaura Institute of Technology
**Prof.Depart.of Architecture, Shibaura Institute of Technology